

◎御書と歩むⅡ 〈72〉

我らの大願は「立正安国」の実現だ。その出発は、自他共の幸福を築く「真剣な祈り」である。その実践は、足元からの「誠実な対話」である。我らが祈り、動き、語った分、幸の仏縁が広がる。

「この世から悲惨の二字をなくすのだ！」——恩師が熱願された平和安穩の楽土へ、勇気凛々と朗らかに、友情と信頼のスクラムを結び築いていこう！

(聖教新聞 2019 年 5 月 29 日付)

◎世界を照らす太陽の仏法

戸田先生は、こうも語られていました。

「どのような状況にあっても、自分自身が、深く『偉大な信心』に立てば、すべてを開いていける。自分が『変わり』、自分が『成長』し、自分が『責任』を持てば、一切に『勝利』できるのだ。要は自分だ」と。

こうした一人立つ勇者が世界各地に広がり、皆が「よき市民」「よき国民」たらんと、自分が今いる場所で立ち上がったがゆえに、現実には仏法は192カ国・地域へと広まり、壮大な連帯となったのです。

(「大白蓮華 2022 年 6 月号」 38 ページ)

◎第 15 回本部幹部会・SGI 青年研修会への池田先生のメッセージ

限りなく伸びゆく世界の“山本伸一”たちと共に、地球民族の宿命転換を断固として成し遂げる、創価の金色の「大王城」を勝ち栄えさせゆくことを約し合って、私のメッセージとします。

(聖教新聞 2023 年 9 月 3 日付)